食品技術研修会（静岡県食品技術研究会第282回例会）

食品ロボットとDXの最新情報

「食品ロボットとDXの最新情報」をテーマに4名の専門講師による講演会を開催します。3Dフードプリンター、食品産業の生産性向上、ロボットとAIの未来、画像処理技術の活用といった最先端の技術について、それぞれの分野のエキスパートが最新事例を交えて解説いたします。静岡のおいしい地酒や旬の料理を用意した交流会も開催予定です。ぜひ御参加ください。

2024.11.29 金　13:30～（13:00受付開始）

会　場	あざれあ（静岡県男女共同参画センター）（静岡市駿河区馬渕1丁目17-1）
定　員	会場80名（先着順）＋zoomウェビナー
参加費	無料（交流会は会費5,000円（主催団体の会員は3,000円））

プログラム

主催者挨拶

13:30 講演１（60分）

3Dフードプリンターで共創する未来：最新技術と新市場創出の可能性

山形大学　副学長特別補佐　工学部長特別補佐
ソフト＆ウェットマター工学研究室 代表
教授　古川　英光 先生

14:40 講演２（60分）

農林水産省における食品産業の生産性向上に向けた取組

農林水産省 新事業・食品産業部食品製造課　原材料調達・品質管理改善室
課長補佐　西嶋　英樹 先生

15:50 講演３（30分）

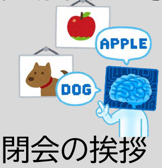
食品製造・農業の未来像：ロボットとAIの可能性

株式会社デンソーウェーブ　FAプロダクト事業部 事業戦略企画室　製品企画室
榎本　聡文 先生

16:20 講演４（30分）

食品分野での画像処理技術の活用について

株式会社スカイロジック　技術課
松下　広嗣 先生



閉会の挨拶

17:00～18:30　交流会（有料）静岡のおいしい地酒や旬の料理を囲んで御歓談ください

問合せ先　静岡県食品技術研究会事務局(静岡県工業技術研究所食品科)渡瀬・山本・堀池
電話：054-278-3026　メール：sk-syokuhin@pref.shizuoka.lg.jp

Shoku Giken 静岡県食品技術研究会

主催：静岡県食品技術研究会　共催：静岡県工業技術研究所

講師の紹介と講演概要

古川　英光 先生（ふるかわ　ひでみつ）先生
山形大学

ゲル高分子科学と機械工学を融合させた3D/4Dプリンティング技術を専門とし、食品や医療分野における技術革新の推進を目指している。

「3Dフードプリンターで共創する未来：最新技術と新市場創出の可能性」

3Dフードプリンター技術の最前線について御紹介します。食品産業における3Dプリンターの最新技術の開発事例をもとに、クールドフードの開発や長期保存技術の進展、VR技術活用の可能性、食品業界のプレーヤーとの共創による食のコンテンツ開発や、これらの技術が将来の食産業に与えるインパクト、実社会での応用可能性についてもお話しします。

西嶋　英樹（にしじま　ひでき）先生
農林水産省

生産、農村振興、技術開発、地方農政関係を担当。経済産業省、環境省、熊本市、愛知県にも出向経験。現在は新事業・食品産業部食品製造課で食品産業の生産性向上推進チームに在籍。

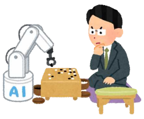
「農林水産省における食品産業の生産性向上に向けた取組」

食品産業の現状について統計データ等に基づき説明します。また、食品産業の生産性向上に向けて、農林水産省が経済産業省等の省庁と連携して講じてきた施策や当室で本年度行った食品企業における生産性向上等の実態調査を紹介します。最後に、食品産業の持続的発展のため農林水産省が講じようとしている施策や令和7年度予算要求等について前広に説明して、会場の方々と意見交換できればと考えております。

榎本　聡文（えのもと　としふみ）先生
株式会社デンソーウェーブ

2001年に東京理科大学基礎工学部を卒業後、株式会社デンソーに入社され、デンソーウェーブへ出向にてロボットコントローラのハード設計を担当。2013年よりアプリケーションエンジニアとして大手電気メーカの標準設備を構築。2016年より製品企画を担当。

「食品製造・農業の未来像：ロボットとAIの可能性」



本セミナーでは、食品業界が直面する課題を概観し、最新のロボットとAI技術を御紹介します。さらに、食品製造における具体的なロボット活用事例から将来の農業におけるロボットとAIの可能性について展望します。

松下　広嗣（まつした　ひろつぐ）先生
株式会社スカイロジック

自動車部品メーカーや電機メーカーなどの工業製品を中心に画像検査の導入実績は累計で500件以上。工業分野における検査や監視用途の提案がメインだが、2023年からは対象分野を拡大するために食品分野への画像処理活用の提案を積極的に行っている。

「食品分野での画像処理技術の活用について」

食品分野での画像処理技術の活用について、特に物体認識を使用した異物検出や噛み込み検出などの画像をお見せしながら事例を御紹介します。また実機を使用してご紹介した事例の結果が得られるようになるまでの一連の手順や、精度向上の際にどのような作業を行う必要があるかについて解説します。

申込方法

①氏名、②所属、③参加方法（会場・zoom）、④交流会（出席・欠席）を明記の上、QRコードのリンク先か、電子メールsk-syokuhin@pref.shizuoka.lg.jp、またはFAX 054-278-3066)までお申込みください。
交流会費は当日現金でお支払いください。（11/27(水)〆切）

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_mPzFqPsqTOq-YSjStBJVqw

①　氏　名	
②　所　属	
③　参 加 方 法	会場・zoom
④　交流会　交流会費5,000円 （主催団体の会員は3,000円）	出席・欠席

問合せ先　静岡県食品技術研究会事務局(静岡県工業技術研究所食品科)渡瀬・山本・堀池
電話：054-278-3026　メール：sk-syokuhin@pref.shizuoka.lg.jp

Shoku Giken
静岡県食品技術研究会

主催：静岡県食品技術研究会　共催：静岡県工業技術研究所